

(仮称) 台東区駐車場整備計画中間のまとめについて

1 計画策定の背景

駐車場施策は現在、転換期にあるとして、量的な充足を図るだけでなく、「質」の高い駐車環境の整備が必要であり、地域の実情を踏まえ、まちづくりと連携して取り組んでいくことが求められている。

近年、区内の各地域においては、歩行者中心のまちの形成に向けて検討を進めているところであるが、市街地更新により附置義務駐車場等が整備され、まちの重要な通りや商店街等における街並み・賑わいの連続性が分断されることが懸念されている。

2 検討経過

- ・令和5年度： 台東区における駐車場附置のあり方に関する検討
- ・令和6年度： 駐車場整備地区を対象に駐車場実態調査を実施
- ・令和6、7年度： (仮称) 台東区駐車場整備計画検討委員会の開催

3 「(仮称) 台東区駐車場整備計画中間のまとめ」の内容・・・・・・・・別紙

(1) 計画の目的

区内の駐車場に関する以下の事項を推進することにより、台東区都市計画マスタープランに掲げるまちづくりの将来像「世界に輝く ひと まち たいとう」の実現に資することを本計画の目的とする。

- 適正な駐車場供給の水準の維持
- まちづくりの将来像の実現に資する駐車施策の推進

(2) 計画期間、計画の位置づけ

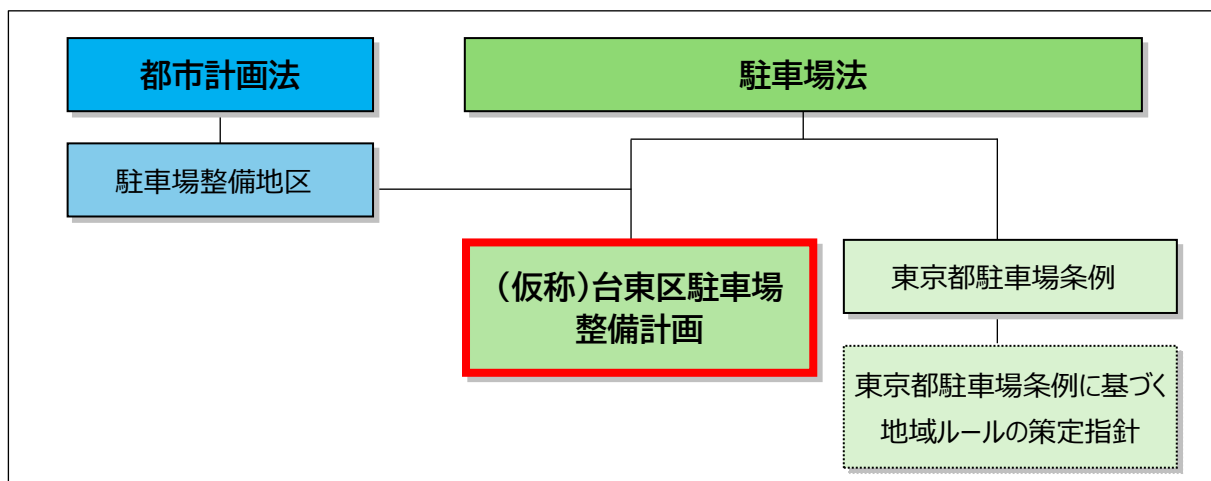
①計画期間

本計画は、まちづくりに寄与する駐車場計画となるものであり、本地区における駐車需要の変化や公共交通機関の整備進捗、まちづくりの進展などと整合を図る必要があることを踏まえ、本計画の目標年次を以下のとおり定める。

令和8年(2026年)～令和27年(2045年)の20年間

②計画の位置づけ

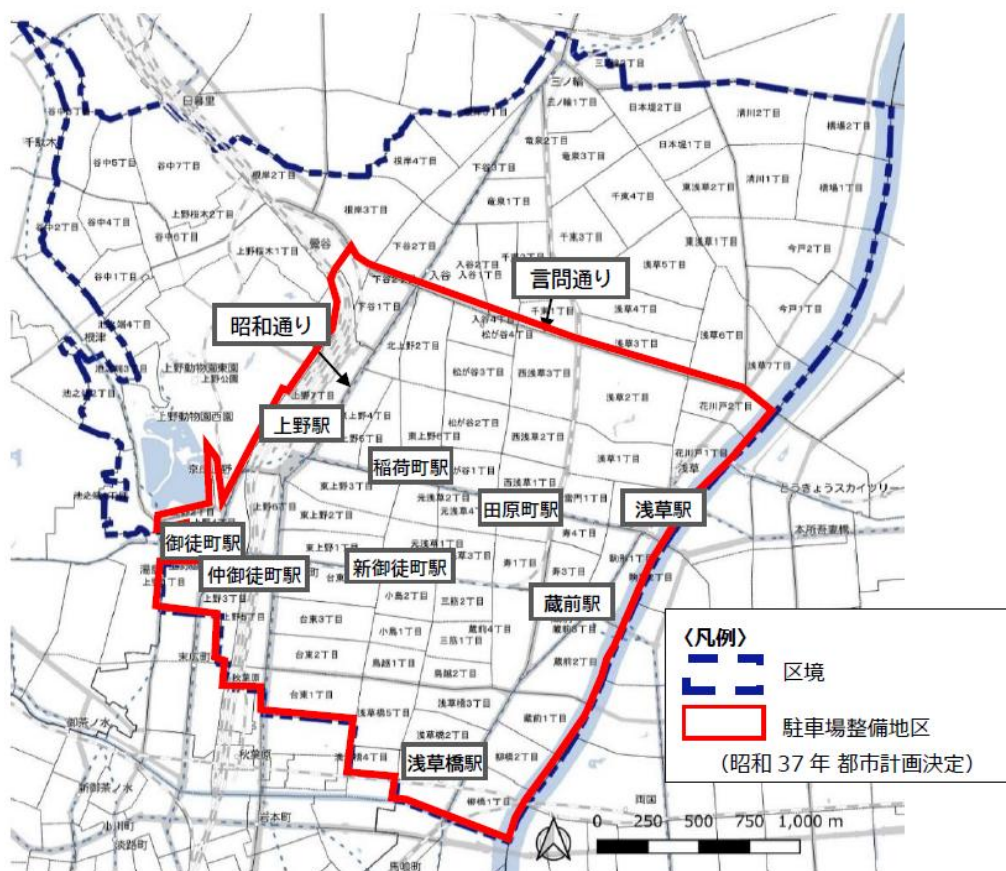
本計画は、駐車場法第4条に基づく法定計画である。



③対象地区

本計画は、台東区内の駐車場整備地区(面積:約452.7ha)を対象とする。

【本計画の対象地区の範囲図】



(3) 計画の主な内容

1 計画策定の背景と目的

- ・策定の背景、計画の目的、位置づけ、対象地区等を示した。

2 駐車施設に関する現状と課題

- ・区のまちづくり方針、駐車施設の現状と課題、整備に関する近年の動向等を示した。

3 駐車施設の基本方針

- ・駐車施設の方針を示した。

4 駐車施設に関する主な取り組み

- ・基本方針に則り進める、主な取り組みを示した。

5 駐車場整備計画の推進に向けた方針

- ・本計画で示した各取り組みを推進していくために必要な方針を示した。

(4) 基本方針

■方針(1):駐車施設の供給量のマネジメント

本地区における駐車実態をふまえ、乗用車の駐車施設の供給量の適正化を図るとともに、荷捌き用(貨物車)駐車施設の着実な確保を進め、駐車施設の供給量のマネジメントを推進する。

- (1)-1 地域特性に応じた駐車施設附置義務制度の運用
- (1)-2 荷捌き用(貨物車)の駐車施設の着実な整備
- (1)-3 既存駐車施設の有効活用

■方針(2):駐車施設の配置の適正化

快適な回遊性の高い歩行空間を形成し、まちの賑わいの向上を図るため、駐車施設の隔地・集約化による出入口の削減等により、駐車施設の配置の適正化を促進する。

- (2)-1 駐車施設の配置の適正化等による、まちなみや賑わいの連続性の確保
- (2)-2 都条例の対象規模未満の建物における駐車場設置のあり方の再検討

■方針(3):利用しやすい駐車環境の構築

乗用車の車体の大型化や、荷捌き需要の増加等といった近年の動向を踏まえ、各駐車施設の利用実態を踏まえた適切な規模の車室の整備促進や、駐車施設の利用を促すための案内等を通じて、利用しやすい駐車環境の構築を進める。

- (3)-1 駐車しやすい規模の乗用車の車室の整備
- (3)-2 荷捌きの円滑化に資する駐車施設の整備
- (3)-3 駐車場に関する情報発信の拡充
- (3)-4 地区の課題やニーズに応じた駐車スペースへの転用
- (3)-5 路上荷捌きと歩行者のタイムシェアリング
- (3)-6 パーキング・メーター等の適正利用の促進と運用方法の見直し

4 今後の取り組み

本計画の策定により、地域の実情やまちづくりの方針に即した本区の駐車場施策の方針を示すこととなり、それに基づいた取り組みを進められるようになる。

主な取り組み例

【上野周辺及び浅草周辺】

- ・地域ルールを策定することにより、東京都駐車場条例による一律の基準とは異なる駐車場附置義務の基準を特定の地区において独自に定めることができる。

【対象範囲の拡大】

- ・社会情勢の変化や駐車場を取り巻く状況の変化等に応じて必要な場合は、都市計画の見直し(駐車場整備地区の拡大)検討により、地域ルールの検討可能性を広げる。

【その他(区全域)】

- ・小規模なマンション等への、東京都台東区集合住宅の建築及び管理に関する条例による駐車場附置の取り扱い基準の見直しを検討。
- ・歩行者の往来が多い通りに面した駐車場出入口の設置を地区計画等により制限することで、歩行者と自動車の交錯を減らし、歩行者空間の安全性・快適性の向上及び沿道における賑わいの連続性の確保を図る。

※これらは、商店街やまちづくりに取り組んでいる地域を優先的に実施する。

5 今後の予定

令和7年12月～令和8年1月	パブリックコメント実施
令和8年1月	都市計画審議会に報告（最終案）
令和8年 第1回定例会	産業建設委員会に報告（最終案）
令和8年3月	計画策定・公表